

受験生の皆さんへのお願いと留意点について

東京医療保健大学

新型コロナウイルスの感染を防止し、受験生の皆さんが安心して受験できるように、下記の内容をよく読んで、遵守いただくようお願いいたします。

1. 受験2週間前から体温測定などの体調管理をしてください。
2. 受験前2週間は不要不急の外出を避けるなど、感染リスクを避ける行動に努めてください。皆さんの受験に影響することなので、ご家族にも慎重な行動をお願いしてください。
3. かぜ様症状があるときは、必ず事前に医療機関を受診してください。
(かぜ様症状とは、咳、倦怠感、鼻汁、下痢などのかぜの際によく見られる症状)
4. 試験当日の朝、自宅等で必ず検温をしてください。その時点で体温が37.5℃以上であった場合、または数日前からかぜ様症状があつて完全に消失していない場合(消失したが3日以上経過していない場合を含みます)は、受験の見合わせも検討してください。
5. 試験場の入口でも、検温を行います。その時点で体温が37.5℃以上の方は、試験会場に立ち入ることができません。
6. 新型コロナウイルス感染症に感染して療養期間が終了していない方、保健所から濃厚接触者と判断されて14日間の観察期間が終了していない方は、試験会場に立ち入ることができません。
7. 試験場内では、必ずマスク(不織布マスクを推奨)を着用し、手指洗浄を励行してください。健康上の理由でマスクを着用できない人は、必ず事前に申し出てください。

上記の他にも試験前や試験当日に注意事項が出された場合には、必ず守ってください。
なお、万が一出願後に新型コロナウイルス感染症に関して上記の状況、症状となった場合には、振替等による対応を検討しています。
今後、それぞれの入試区分ごとにホームページ上でご案内します。